

光ドロップケーブル 発泡ドラム 取扱説明書

CMF-D(S)2C(D)1000SD / CMF-DT2C(D)1000SD

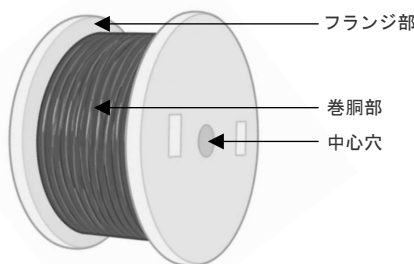
- * このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- * ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- * この取扱説明書は大切に保管してください。

ご注意

安全にご使用いただくため、注意事項は必ずお守りください。
記載している注意事項を守らずに、破損・事故を起こしたり、けがを負った場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■ 箱からの取り出し・取り扱い手順

1. 梱包箱を平坦で安定した場所に置いてください。
2. 箱の上部を開封し、保護袋を開けてください。
3. ドラムを持ち上げる際は、フランジ（円盤部分）ではなく、ケーブルが巻かれている中心の巻胴部を両手でしっかり持ち水平を保ちながら持ち上げてください。
4. 取り出したドラムは、横倒しに置かず、図のように立てて置いてください。
5. 移動時は、中心の巻胴部を両手で持つか、中心穴に両手を差し込んで保持してください。



△ 注意 フランジ外れ・ドラム破損の原因となります

- × フランジ（円盤部分）だけを持って持ち上げ・持ち運びはしないでください。
- × フランジ（円盤部分）を下にして横倒しに置かないでください。

■ リールスタンドへの設置方法

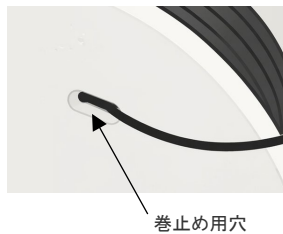
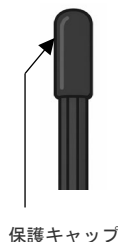
1. 使用するリールスタンドの軸径が、ドラムの中心穴に適合していることを確認してください。
2. ドラムの中心穴に対して、軸を水平にゆっくりと差し込んでください。
3. 無理な力をかけず、引っかかりがないことを確認しながら挿入してください。

△ 注意 ケーブルの破損・引き出し不良やドラム破損の原因となります

- × ドラムが傾いた状態で使用しないでください。
- × ケーブルを引き出す際は、必ずドラムを回転させながら行ってください。
- × 急激にケーブルを引っ張らないでください。
- × ドラムに横方向の力をかけないでください。

■ 余ったケーブルの保管方法

1. ケーブル先端に保護キャップを取り付けてください。
2. ケーブル先端をドラムフランジの巻止め用穴に差し込みしっかりと固定してください。
3. ケーブルに巻き緩みがないことを確認してください。
4. 必要に応じて、テープ等で補助的に固定してください。
5. 保管時は、ドラムを横積みしないようにして下さい。



△ 注意 ケーブルの飛び出しや巻き乱れの原因となります

- × ケーブルを固定せずに保管しないでください。
- × 巻き緩みがある状態で保管しないでください。
- × 保護キャップを付けずに保管しないでください。